

まごころ

日本医療機能評価機構認定病院
人間ドック・健診施設機能評価認定病院
労働衛生機関評価機構認定病院
労災二次健康診断等給付指定医療機関

医療の透明性を目指して

理事長 斎藤順之



世間では医療不信という言葉が横行し、安心できる医療の提供を求める患者様が多くなりました。ひとえに安心できるといっても医療の現場では難しい事が多々あり、斎藤労災病院でもどうしたら患者さんの信用を得ることができるのか？どうしたら医療の透明性を図れるのか？と模索した結果、まず入院時や入院後の経過においての病状の説明について口頭でなく、複写式の用紙に記入し説明することを始めました。複写式の用紙のため、医師が記載した用紙を患者様やご家族に説明を受けた旨の署名をいただき、複写の病状説明用紙を渡すことで、患者様の納得の上で医療を提供できるように致しました。患者様も説明の用紙を持つことで医師との意思の疎通ができ、医師・患者様ともに病気を治すという同じ方向を向くことができます。

また同様に手術の説明・同意書についても複写式に変更し、手術の術式の説明から、手術以外の治療法、また手術に伴うリスクや術後起こりうる合併症の説明を行い、同意の署名をいただき複写を患者様やご家族にお渡ししています。

複写を渡す利点としては、説明後に患者様が何度も複写の紙を見ることができ、読み返した際に疑問点があれば再度医師に不明点の説明が出来るという点です。それを繰り返していけば必ず不明な点は無くなり、安心して医療が受けることができます。

医療の提供については、医学用語や専門用語が多く患者様にはわかりにくい部分があると思います。疑問がある患者様は是非納得のいくまで担当医にご相談下さい。

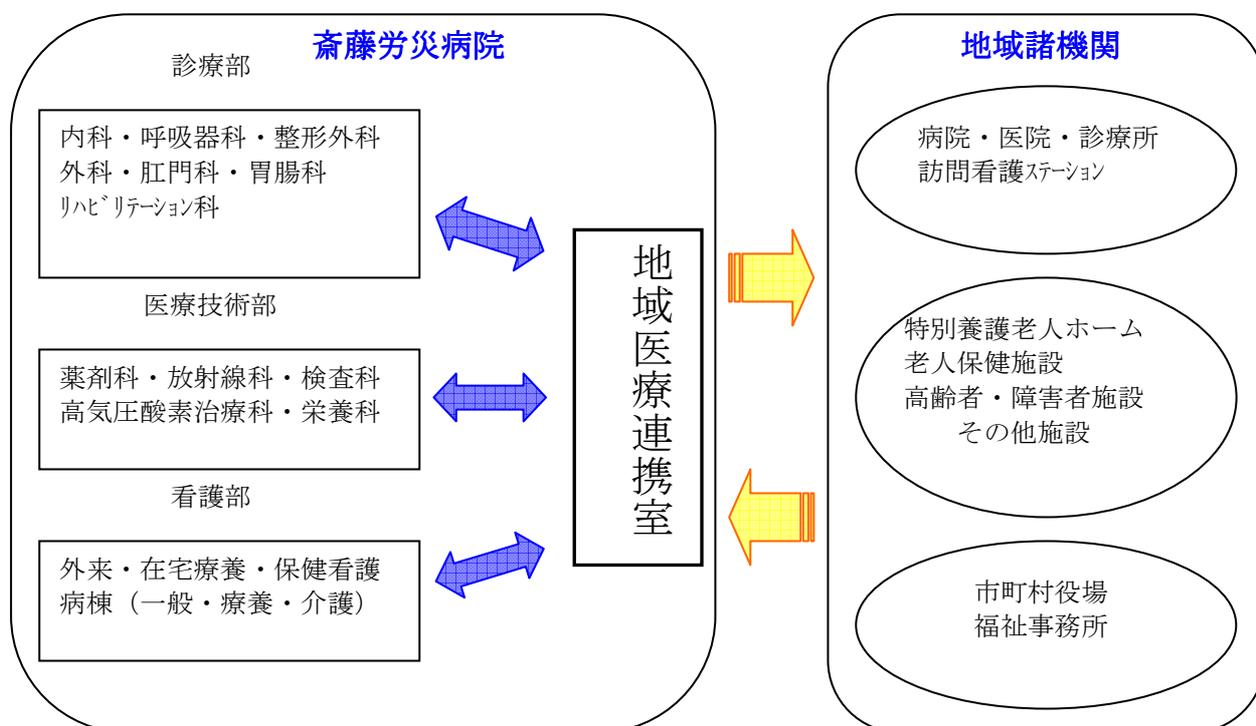


まごころ

地域医療連携室（医療・福祉相談）の御案内

入院・退院・転院に関するご相談は、医療ソーシャルワーカーが対応致しますので、A棟1階受付または、電話にてお気軽にご相談下さい。※相談は無料で、個人の秘密は厳守致します。

- 入院・転院に関するご相談
- 医療費のお支払いなどの経済的な問題の支援（各種制度の利用）
- 退院後の生活や社会復帰に関する支援（介護支援・施設入所）
- 療養に伴う心理的・社会的問題の支援（家族・地域関係の調整）



地域医療連携室の役割

地域連携

- ・ 地域病院、診療所・連携医との連絡調整
- ・ 地域関係機関及び住民への広報
- ・ 地域社会環境の情報収集

病床管理

- ・ 病床稼動状況の把握と診療科・病棟との連絡
- ・ 病床状況の管理、運営

看護相談

- ・ 外来、入院患者の療養相談・訪問診療（訪問看護）
- ・ 地域医療機関へ在宅における引継ぎ、連絡、調整

介護・福祉相談

- ・ 外来、入院患者のソーシャルワーク
- ・ 地域病院・紹介医・福祉事務所・介護支援専門員との連絡調整
- ・ 入院時の患者情報収集
- ・ 退院時のアフターケア（必要に応じて在宅援助）
- ・ 各診療科、病棟との連携の検討・調整（入院時カンファレンス等）
- ・ 各コメディカルスタッフとの連携の検討・調整

窓口 病院1階受付 医療ソーシャルワーカー坂下（さかした）又は城戸（きど）をお呼び出し下さい。

ヘリカルCTのご案内

CTとは？

X線ビームを発射する装置（管球といいます）とX線検出器を体の周りで回転させ体の輪切り像を撮影する装置です。一般のX線写真と比べはるかに詳しく体の内面像を見ることができます。

現在、当病院では従来のCTに替わって**ヘリカルCT**が稼動しています。

ヘリカルCTとは？

スパイラルCT・らせんCTとも呼ばれます。

従来のCTでは、1スライスの撮影が終わってからテーブルを少しづつ動かして、次のスライスを撮影するというのを順番に繰り返していました。

これに対しヘリカルCTでは、管球の回転とテーブルの移動を同時に行なう事で体をらせん状にスキャンして全てのスライスが一度に撮影できます。

検査時間の短縮

一度に全てのスライスを撮影できるので、従来のCTより大幅に検査時間が短くて済むようになりました。腹部CTの例では、従来15～20分程かかっていたのがわずか20～30秒で済みます。**検査が楽になると共に待ち時間も大幅に短縮されました。**

ダイナミックCT

ダイナミックCTとは、造影剤を血管から30～60秒程度の時間で注入することにより、体の血行状態などを見る撮影法で、これにより腫瘍の鑑別・~~発見のない画像~~な**三次元画像**ます。全てのスライスを短時間で一度に撮影できるヘリカルCTならではの検査方法です。

従来のCTでは、被験者の呼吸や体の動きによりスライス面のズレが少なからずありました。ヘリカルCTでは短い時間で全てのスライスを撮影してしまうのでその様な事がほとんどありません。

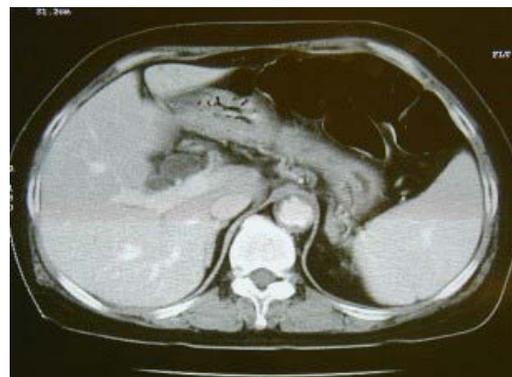
また、画像にズレがなくデータに連続性があるので、三次元の画像も作成する事が出来るようになりました。

肺ガン検診

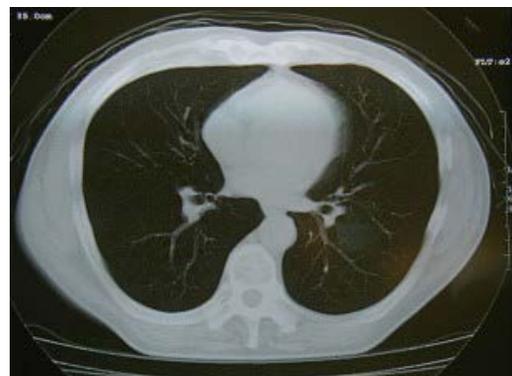
検査時間の短縮によりCTによる肺ガン検診が可能になりました。肺ガン検診の申し込み、お問い合わせは**健康管理センター(043-227-7453)**までご連絡ください。



腹部のCT画像



胸部のCT画像



齋藤労災病院のインフルエンザの予防接種は11月からです

今年もインフルエンザのシーズンがまもなく到来します。

千葉市からのインフルエンザ接種券が10月1日からということで配布されておりますが、齋藤労災病院ではインフルエンザが猛威を振るう12月～2月に照準を定め、11月に接種を開始いたします。インフルエンザの予防接種は早すぎても効果が薄れてしまいますし、遅すぎても効果が出る前に感染してしまいますと無意味になってしまいますので、11月中か12月上旬までに接種することをお勧めします。

齋藤労災病院では**予防接種の予約は一切受けておりません**。薬剤がなくなり次第終了とさせていただきますのでご注意ください。薬剤の在庫につきましては電話でお問い合わせ下さい。{昨年の状況から12月中旬には薬剤が無くなると予想されます}

予防接種の薬剤には卵白が使用されているため卵アレルギーの方は接種できません。

今般ニュースで取り上げられている「抗インフルエンザ薬 タミフル」につきましては、齋藤労災病院でも数百人分の在庫を取りおき万全の体制は整えております。外来で「タミフル」を処方された場合の在庫については、かかりつけの調剤薬局にお問い合わせ下さい。

事務局からのお願い

保険証は毎月確認しています！



毎月はじめのご診察の際は会計時に保険証を確認させていただいております。期限切れの保険証など手続きが遅れますと、一部自費扱いになるなど高額な医療費をご負担いただくなくてはならなくなってしまいます。このようなことを防ぐため、毎月確認させていただいておりますのでご協力お願い致します。

保険証が変わった際は必ず窓口にご掲示下さい。



ホームページもごらんください

<http://www.saito-rosai.or.jp>

医療法人福生会 齋藤労災病院

〒260-0005

千葉市中央区道場南1-12-7

電話 043(227)7437 (代表)

FAX 043(202)5460

Email: rousaihp@viora.ocn.ne.jp

編集後記

インフルエンザは私事ですがかなりの脅威です。なぜなら筆者は卵アレルギーのため予防接種が受けられないのです。毎年インフルエンザの時期はマスクを着用、手を消毒すること1日数回、帰宅したらうがい薬でうがいをします。手のしわのなかにウイルスが入り込むこともあるそうですので、手洗いは必ずするように心がけてください。

編集委員